

TOTO 排水弁(交換要領)

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 タンク内の水を流す

①止水栓を閉める
(マイナスドライバーで
右に回す)

②タンク内の
水を流す

2 タンクふた(手洗い鉢)、
カバー、ボールタップを外す

タンクふた(手洗い鉢)
カバー
ボールタップカバー

垂直に
持ち上
げる

3 排水弁・レバーを取り外す

①フックの
両端を
つまむ

②垂直に持ち上げる

①ピンを外す

②レバーを外す
スピンドル

レバー

排水弁(小側)

排水弁(大側)

排水弁

ピン

4 前記**3**と逆の手順で、排水弁を再度取り付ける
※このとき、フックは「カチッ」と音がするまでしっかりと取り付けてください。

5 レバーを選択する
レバーは2種類同梱されて
います。

<p>手動用洗浄レバー</p> <p>(白色)</p>	<p>自動洗浄レバー</p> <p>(灰色)</p>
-----------------------------	----------------------------

※対象のレバーを選び、必ず交換してください。
現場にアプリコットCシリーズ(TCF40**系)
の便器洗浄ユニットが設置されている場合、
現場に設置されている洗浄レバーをご使用くだ
さい。

6 レバーハンドルの取り付け

①レバーハンドルユニットを陶器タンクのハンドル取付穴に、スピンドルガイド先端の“上”マークを上にして差し込む。

②スペーサーの“上”マークを上にして、スピンドルガイドの“上”マークにあわせて奥まではめ込む。
次に、スピンドルガイドにナットをねじ込み、手締めで固定する。

ナット
スペーサー

“上”マーク
“上”マーク
“上”マークが上になるように!

“上”マーク
“上”マークが上になるように!

ハンドル取付穴
スピンドル

レバーハンドル
ユニット

工具使用禁止

③レバーにスピンドルを差し込む。

④レバー角穴にピンを「カチッ」と音がするまで差し込み、固定する。
※レバーとスピンドルが確実に固定されていることを確認してください。

レバー
レバー角穴
スピンドル
ピン
レバー角穴
カチッ

フィルターユニット

指一本分(10~15mm)

ボールタップに干渉しない
位置にピンで固定する

7 玉鎖の取り付け

玉を横にして丸いへこみ部に入れ、
スリットの奥まで確実に差し込む。

玉を横にせず丸いへこみ部に入れると、奥まで
入らず、玉鎖が作動中に外れることがあります。

排水弁が上がらない程度に玉鎖を
張った状態でスリットに差し込む。
(レバー部スリットに差し込むこと
で適度(約1~2玉)にたるみます)

排水弁(小側)

排水弁(大側)

1~2玉

排水弁(小)

排水弁(大)

※排水弁形状が異なる場合があります。

注意事項

【玉鎖の長さ調整】
・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと

たるみ過ぎ

張り過ぎ

ハンドルを回しても
弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて
止水しない

8 動作確認

排水弁・レバーハンドルの動作を確認する。

①レバーが「大」側、「小」側へ正常に作動すること。

②レバーがボールタップなどに干渉しないこと。

③レバーハンドルを「大」側に回したときは上下両方の弁が開くこと。

④レバーハンドルを「小」側に回したときは上側の弁のみが開くこと。

※正常に作動しない場合には、玉鎖のたるみが1~2玉ぐらいになるように調節してください。

9 ボールタップカバー、カバー、タンクふたを
元に戻す

10 ①止水栓を開く
②2~3度操作して吐水、貯水、止水が正常で水漏れ
などの異常がないことを確認する